

## 公開講座「北海道の地震と防災」を開催

### 【概要】

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センターでは、2026年度公開講座「北海道の地震と防災」を開催します。

### 【趣旨】

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センターでは、2011年度から、地震に関する基礎科学から実学までの多方面にわたる内容を含んだ公開講座を開催しています。2026年度公開講座「北海道の地震と防災」では、2日間5講座にわたって、様々な角度から家庭防災・地域防災につながる講義を行い、地震に関する基礎知識、災害に関する情報の活用など、地震・津波対策に関する様々な内容を取り上げます。

**【日 程】** 2026年6月20日（土）・6月27日（土）10：30～16：15（受付 10：00～）

**【場 所】** 北海道大学理学部3号館309講義室（札幌市北区北10条西8丁目）  
札幌駅北口より徒歩15分

**【主 催】** 北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター

**【対 象】** 一般市民

**【募集人数】** 50人

**【参加費】** 無料

**【言 語】** 日本語

### 【プログラム】

#### 6月20日（土）

10：25～10：30 開講式（あいさつ・ガイダンス）

10：30～12：00 第1講「北海道で発生する地震」

高橋浩晃（北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター 教授）

13：00～14：30 第2講「地震・津波関連の基礎知識、気象庁が発表する情報とその利活用」

浦谷純平（札幌管区気象台気象防災部 地震津波対策調整官）

14：45～16：15 第3講「変わりゆくまちと地震・津波被害：将来を見据えた防災対策」

中嶋唯貴（北海道大学大学院工学研究院建築都市空間デザイン部門 准教授）

#### 6月27日（土）

10：30～12：00 第4講「北海道で想定される津波災害と避難のポイント」

川村 壮（北海道大学広域複合災害研究センター 特任准教授）

13：00～14：45 第5講「避難訓練を見直そう」

矢守克也（京都大学防災研究所附属巨大災害研究センター 教授）

14：45～16：00 閉講式（振り返りクイズ・質疑応答・修了式）

### 【参加申込】

#### ①インターネットでの申込

公開講座パンフレット表紙のQRコード、もしくは地震火山研究観測センターHP 公開講座のリンクより、申込みフォームにてお申し込みください。

#### ②FAX・電話・郵送での申込

公開講座パンフレット内の受講申込書に必要な事項をご記入の上、FAX・郵送または電話にて下記問い合わせ先までお申し込みください。

・申し込み期間 6月1日（月）～6月12日（金）※参加定員に達し次第、〆切

・電話受付時間 10：00～16：30

パンフレットは、同センターHP（<https://isv.sci.hokudai.ac.jp/isvall/outreach/>）に掲載していますが、紙媒体で必要な場合は下記問い合わせ先までご連絡ください。

なお、パンフレットは北海道大学総合博物館やインフォメーションセンター「エルムの森」等でも配布しています。

### お問い合わせ先

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター 地震火山地域防災情報支援室

T E L 011-706-3591（受付時間 10：00～16：30）

F A X 011-706-2899 メール [isv-web@ml.hokudai.ac.jp](mailto:isv-web@ml.hokudai.ac.jp)

U R L <https://isv.sci.hokudai.ac.jp>

### 配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール [jp-press@general.hokudai.ac.jp](mailto:jp-press@general.hokudai.ac.jp)



北海道大学大学院理学研究院  
附属地震火山研究観測センター

2026年度  
公開講座

# 北海道の 地震と防災

地震・津波・防災の



最新を学ぶ2日間。

参加無料

事前予約制

定員約50名



お申し込みフォーム



6月20日(土)・27日(土)

10:30~16:15 (10:00開場)

会場：北海道大学理学部3号館309講義室

## ご挨拶

この1年の間に、2025年12月と2026年4月に三陸沖で発生した地震により、2022年から運用が始まった「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が2度発表されました。これを受け、北海道内では注意情報の意味や日頃の備えについて改めて呼びかけが行われ、皆様も地震や津波への備えについて見直されたことと思います。北海道周辺には、日本海溝・千島海溝沿いのプレート境界地震、日本海東縁部で発生する地震、さらには内陸で発生する地震など、大規模な地震を引き起こしうる環境が数多く存在しています。また、震源が海底であった場合には、沿岸地域に広範囲の津波被害が及ぶことも想定されます。一方で、こうした大地震が「いつ」「どこで」「どのような被害をもたらすのか」を正確に予測することは、現在の科学では容易ではありません。だからこそ、私たち一人ひとりが、さまざまな状況を想像しながら備えておくことが重要です。そのためには、正しい情報や知識を知ることが欠かせません。地震の仕組みや想定される被害、防災に役立つ知恵を学び、それを日々の備えにどう生かしていくか、今回の公開講座が、そのきっかけとなり、皆様にとって実りある2日間となれば幸いです。

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター長  
大園 真子

## 概要

### ■第1講／北海道で発生する地震

高橋 浩晃 北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター／教授

北海道では過去に何度も大地震が発生し大きな被害を受けてきました。講義では、最近北海道で発生した地震や、今後発生が危惧されている地震と想定される被害、防災対策について学ぶことで、地震災害の軽減に向けた基礎知識の向上を目指します。

### ■第2講／地震・津波関連の基礎知識、気象庁が発表する情報とその利活用

浦谷 純平 気象庁札幌管区气象台気象防災部／地震津波対策調整官

地震や津波から身を守るために知っておいて頂きたい基礎知識と気象庁が発表する地震や津波に関する情報と情報が発表された際の防災対応について解説します。

### ■第3講／変わりゆくまちと地震・津波被害：将来を見据えた防災対策

中嶋 唯貴 北海道大学大学院工学研究院建築都市空間デザイン部門／准教授

災害による被害の様相は、まちの姿やそこに暮らす人々の変化とともに変わっていきます。本講義では、地震・津波被害の変化を捉え、将来を見据えた防災・減災対策について考えます。

### ■第4講／北海道で想定される津波災害と避難のポイント

川村 壮 北海道大学広域複合災害研究センター／特任准教授

北海道では、日本海溝・千島海溝沿いで発生する巨大地震により、太平洋沿岸地域に甚大な津波浸水被害が発生することが想定されています。本講義では、どのような被害が想定されているか解説するとともに、津波から避難する際に気を付けるべきポイントを紹介します。

### ■第5講／避難訓練を見直そう

矢守 克也 京都大学防災研究所附属巨大災害研究センター／教授

要支援者など肝心な人が不参加だったり、夜間や雨天は条件が悪いからと実施しなかったり、よく考えると問題だらけの避難訓練。防災活動の基本だからこそ、もう一度見直したいと思います。

## 「北海道の地震と防災」講座スケジュール

6/20 (土)

	10:00	受付開始	
●開講式	10:25 ↓ 10:30	あいさつ・ガイダンス	北海道大学大学院理学研究院 附属地震火山研究観測センター長 教授 大園 真子
第1講	10:30 ↓ 12:00	北海道で発生する地震	北海道大学大学院理学研究院 附属地震火山研究観測センター 教授 高橋 浩晃
第2講	13:00 ↓ 14:30	地震・津波関連の基礎知識、 気象庁が発表する情報とその 利活用	札幌管区気象台気象防災部 地震津波対策調整官 浦谷 純平
第3講	14:45 ↓ 16:15	変わりゆくまちと地震・津波被害 ：将来を見据えた防災対策	北海道大学大学院工学研究院 建築都市空間デザイン部門 准教授 中嶋 唯貴

6/27 (土)

	10:00	受付開始	
第4講	10:30 ↓ 12:00	北海道で想定される 津波災害と避難のポイント	北海道大学広域複合災害研究センター 特任准教授 川村 壮
第5講	13:00 ↓ 14:30	避難訓練を見直そう	京都大学防災研究所 附属巨大災害研究センター 教授 矢守 克也
●閉講式	14:45 ↓ 16:00	振り返りクイズ・ 質問への回答・修了式	北海道大学大学院理学研究院 附属地震火山研究観測センター研究員 名誉教授 谷岡 勇市郎

## 受講申込みについて

定員：50名（事前予約制・先着順。定員に達し次第申込締切） 受講料：無料

申し込み期間：2026年6月1日（月）～6月12日（金）

①インターネットでのお申し込み：公開講座申込みフォームより送信願います。

本パンフレット表紙のQRコード、または当センターHPの公開講座ページよりお申し込みください。

②FAX・電話・郵送でのお申し込み：下部の受講申込書（コピー可）に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

受講票は発行いたしません。当日は直接会場へお越しください。

また、参加希望者多数の場合は、4講義以上の受講者を優先いたします。

※皆さまの個人情報につきましては、当初の目的範囲内でのみ利用させていただきます。

ご自身の個人情報についての開示・確認・訂正・削除等をご希望の場合も、当センターまでご連絡ください。

## 受講申込書

ふりがな

氏名

年齢

歳

性別

男性

女性

電話番号

FAX

電話と同番号

受講希望の講義（にチェック☑を入れてください）

### ■ 6月20日（土）

①北海道で発生する地震

②地震・津波関連の基礎知識、  
気象庁が発表する情報とその利活用

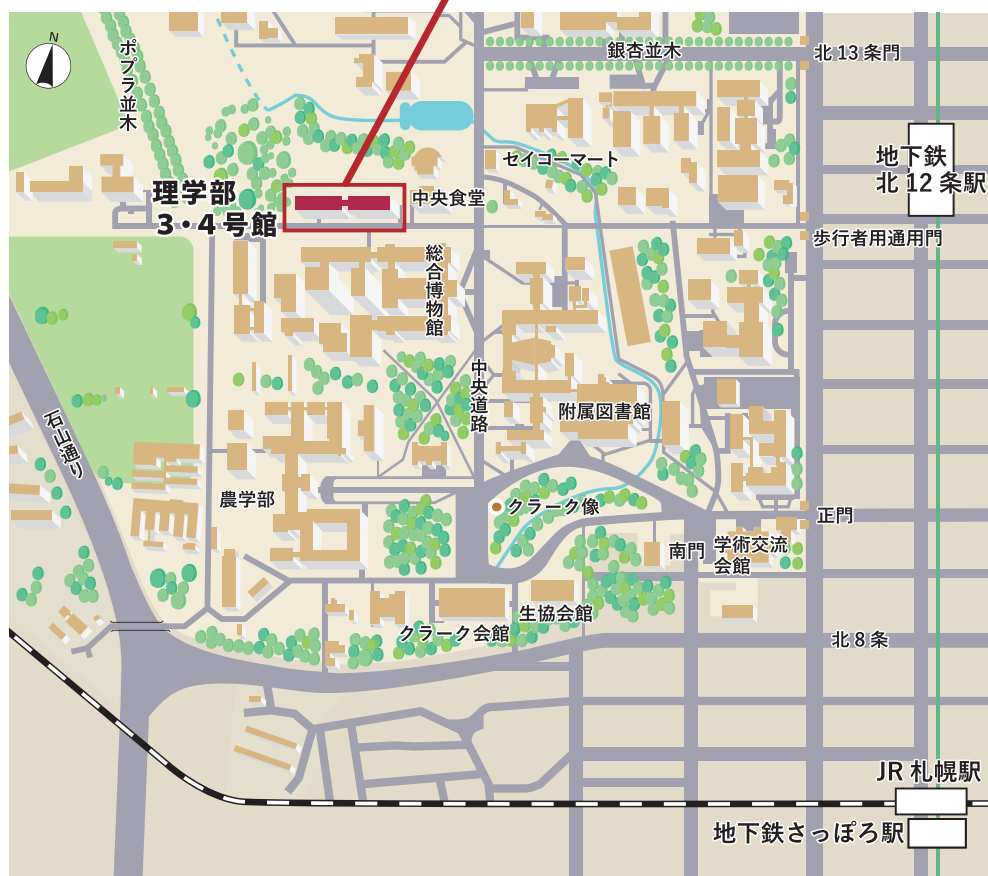
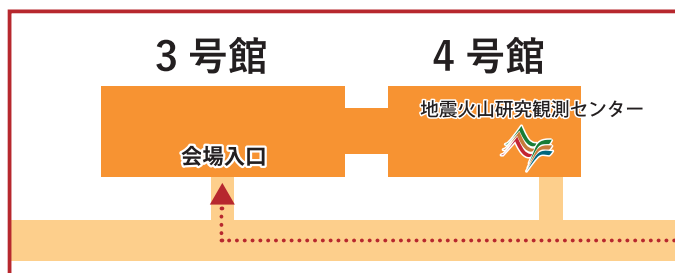
③変わりゆくまちと地震・津波被害  
：将来を見据えた防災対策

### ■ 6月27日（土）

④北海道で想定される津波災害と避難のポイント

⑤避難訓練を見直そう

会場：北海道大学理学部 3号館 309 講義室



**【交通機関について】**

・大学構内への自家用車の乗り入れはご遠慮いただいております。受講時には公共交通機関等をご利用ください。

**【休憩時の飲食について】**

・休憩時間には、引き続きお席を昼食・休憩にご利用いただけます。

・当日、中央食堂は営業していません。ご持参いただくか、構内コンビニエンスストア等をご利用ください。

**【欠席など、参加の変更について】**

・ひとりでも多くの方にご参加いただけますよう、欠席の場合はお手数ですが下記までご連絡願います。

**申し込み・問い合わせ**

北海道大学地震火山研究観測センター 地域防災情報支援室

電話：011-706-3591（平日10：00-16：30） FAX：011-706-2899

お問い合わせメールアドレス：isv-web@ml.hokudai.ac.jp

ホームページ：https://isv.sci.hokudai.ac.jp



ホームページ QR コード